



遊道楽歩
(雑感)



SNSが苦手なわけ

長野 修二



目次

SNS が苦手なわけ	1
------------------	---

SNS が苦手なわけ

私は、SNSをほとんどやりませんが、そのわけは人とのつながりが苦手なことや、他人の情報をあまり必要としないからでしょう。

自分でSNSに投稿するのもめんどくさいと感じてしまう上に、他人の情報を収集するのはさらに面倒だと思っています。

いわゆる体が動きません。

SNSに時間をとるよりは、本を読んだりするほうが自分らしい生き方だと感じています。

本も大枠で体で感じる読み方でしょうか。

SNSなどの社会はオープンな社会だといわれますが、自由に発言することができた私たちの時代にはない開かれた環境です。

他方、オープンな環境のように思えますが、他者から見られることでオープンな環境は常に監視されている状態だといえそうです。

このことは、現代社会の中で自由を謳歌しているように思えますが、SNSを利用した発言や動画は、常に抑制的な行動を促す仕組みが内臓されているということでもあります。

このような環境は、むしろ私たちの時代よりも自由が狭まっていると思われ、多くの人たちは、SNSを行う主体になるよりそれらを見たり読んだりすることを主体としているのかもわかりません。

私はFacebookもやりませんし、Instagramは自分の好きな写真を置いておく写真帳の代わりに利用しているだけです。

他の人がやっているFacebookやInstagramはほとんどみません。

そのような時間があれば本を読むか、Amazon Primeで映画をみることが多いでしょうか。

そして自分のブログで、こうして自由に雑感を書くことが好きです。

人と交わることが得意ではないのでSNSの活用も苦手です。。

自分の世界と身近な自然との間を自由に行き来していることが一番の楽しみでしょうか。

また、言葉を話せないマギーとのやりとりは、言葉がないだけにボディランゲ

ージを使う大切なやりとりであるとともに毎日の楽しみです。

人間の世界は言葉が多く、私にとって面倒この上ない世界です。

言葉のやり取りですべて解決することなどないでしょう。

あるのは、人間を含めた自然に対峙し、自分の体が感じることができ、自分で体得できるかどうかということかもわかりません。

それには、現代は少々忙し過ぎる時代でしょうか。

SNSが苦手なわけ

版番号の予定

{{-
-}}

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
